

公表

## 事業所における自己評価総括表

○事業所名	キッズサポートEpers		
○保護者評価実施期間	令和8年1月15日		～ 令和8年1月31日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	2	(回答者数) 2
○従業者評価実施期間	令和8年1月15日		～ 令和8年1月31日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	8	(回答者数) 8
○訪問先施設評価実施期間	令和8年3月1日		～ 令和8年3月13日
○訪問先施設評価有効回答数	(対象者数)	2	(回答者数) 2
○事業者向け自己評価表作成日	令和8年3月15日		

## ○ 分析結果

	事業所の強み(※)と思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	保育現場の経験と言語聴覚療法師士の専門職がいることで、多職種で支援を行うことで、多角的な視点での、評価・支援を提供することができる。	各分野からの視点で情報共有することで、支援内容の見直しを各専門性の意見を踏まえて行うことができる。	今後も情報共有を行いながらカンファレンスを深め、より良い支援に繋げていく。
2			
3			

	事業所の弱み(※)と思われること ※事業所の課題や改善が必要と思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	希望をお受けしても迅速な対応が困難なことが多い。	訪問支援と事業内での支援を限られた人員でおこなっているため、希望があった場合に迅速な対応が困難。	必要な人員を確保していくとともに、保護者様と訪問先の職員との会議を通して、必要性を判断し、必要な期間、回数を決定していきます。
2			
3			